



# なんよう



No.111  
2021.7.1



## 後輩にエールを

楠葉同窓会会長 江口 洋一

母の日が過ぎたばかりなのに、もう佐賀市内の住宅街で流れる小川に蛍が飛び始めているとの報道があった。時節は着実に変わりつつあるが、日常生活においては新型コロナ感染の影響で依然として不自由な生活が続いている。それこそ変異株の影響で地方でも感染が拡大し、不安感が漂っている。今はただ、ワクチン接種の進展とその効果が現れることを期待するのみです。

会員の皆様方には如何お過ごしでしょうか。

ところで、会長を仰せつかって既に6年、後任に譲るべく色々な手を打ってきたつもりですが「ままならず」が世の常と言えればそれまででしょうが、更に2年間継続することになりました。今後とも在学生の時から同窓会活動に関心を持ってもらうことが組織強化に繋がるものとの思いで役割を果たしていきたい。どうかご協力ご支援のほどをよろしくお願いします。

いくつか在任期間中に感じたことですが

○後輩への支援を要請したところ、「学校にお世話になった気がしないのに」との返答。二の句が継げませんでした。どう理解すべきでしょうか。最近の若いアスリートでも表彰されたときのコメントには必ずや「父母を始め、友達・先輩、周りの人々の支援に対して感謝したい」の一言があるが。

○「同窓会に加入すればどんなメリットがありますか」

「同窓会」という商品に対して、その有用性や価値について説明を求められるのは当然であるかもしれない。残念ながらその価値について具体的に説明できるものがあるのだろうか。「加入してみればわかる」では通用しそうにもない。「どんな人生でも生きていく上で人との繋がりはとても大切です」では十分とはいえないだろうか。

○母校に対するロイヤリティーとは（Loyalty…忠誠・誠実）

支部会で母校のスポーツクラブが九州一になったとの話題がでたとき、会場は「歓声」で盛り上がった。決勝戦の時は多くの同窓生が集まったそうだ。確かにクラブの同窓会はよく開催されている。母校のために何かをしようと思う気持ちはどこから生まれるだろうか。

以上まとまりのない思いついたままの感想ですが、学生にQUOカードを贈呈した時のアンケート回答に「自分も卒業後は先輩達がしてくれたように、後輩にエールを送っていききたいと思います」と書いてくれた学生もいた。

# 令和3年度楠葉同窓会総会の書面決議について

楠葉同窓会会長 江口 洋一

令和3年度の「総会・懇親会」については、昨年同様開催を断念し、総会資料は支部長・地区会の皆様に送付し、書面による決議をお願いしました。

会員の方々には総会資料をHP（佐賀大学同窓会一楠葉同窓会）に掲載しますのでご覧いただきたいと思っております。（以下の閲覧パスワードを入力してください）

閲覧パスワード：Nanyoudousoukai2021

ご意見などございましたらHP「お問い合わせはこちら」から送信してください。

総会資料の概要については以下の通りです。

## 1. 令和2年度事業

- ・会費納入については、新入生の納入額および卒業生からの納入額も例年を下回りました。例年実施している新入生への納入督促、3年毎に行っている卒業生への納入依頼については、コロナ禍の影響で実施しませんでした。
- ・臨時総会（書面決議）で承認された卒業生からのエールとして「クオカード5,000円」の贈

呈を行った緊急特別学生支援事業については、在学生からはそれなりの評価をもらいました。（HP新着情報2021.3.17「クオカードの感想」参照）

## 2. 令和3年度事業計画

- ・令和3年度についても、ワクチン接種の動向とその効果が予測しがたいところですので、事業計画・予算案についても例年通りとさせて頂いております。
- ・特に交流会・懇親会については、それに変わる事業を早期に検討する必要があります。現在経済学部先生方と月1回協議の場を設けて検討しております。

## 3. 役員改選

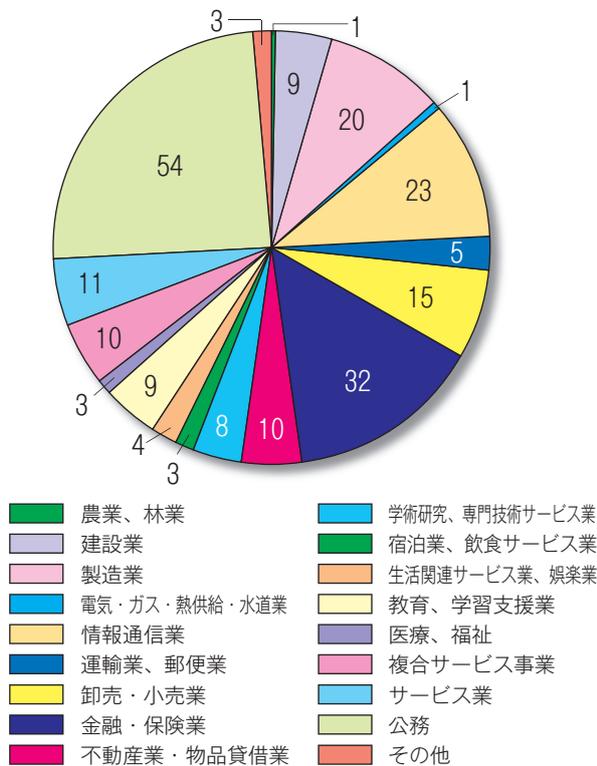
- ・令和3年3月17日に楠葉同窓会HPにて「役員改選立候補者の受付」を公示しましたが、新たな立候補の届出はございませんでした。役員会議で協議した結果、荒木氏以外の理事全員が留任し、以下の体制で取り組むことになりました。

## 佐賀大学楠葉同窓会 役員名簿 (2021/4～2023/3末)

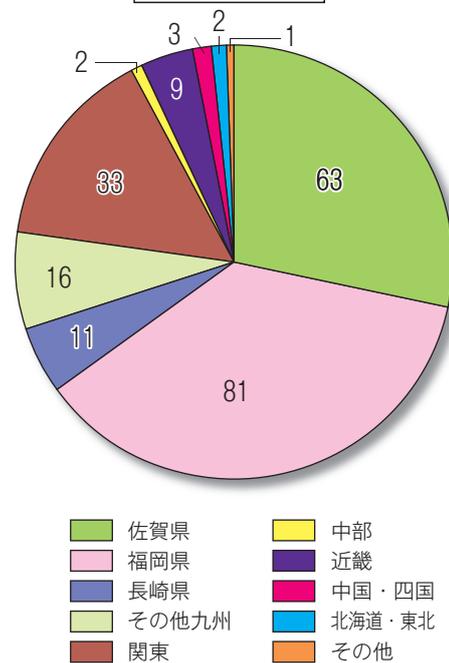
役職	担当	氏名	学部	入年・学科	佐大同窓会役職
会長		江口 洋一	経済	昭44年・経済	副会長
副会長	総務	長 安 六	文理	昭40年・経済	理事・庶務部
副会長	会報	江口 達也	経済	昭56年・経済	理事・学生支援部長
副会長	組織	大塚 浩司	経済	昭55年・経済	理事・学生支援部
副会長	情報	八谷 浩司	経済	昭57年・管理	理事・情報管理部
副会長	会報	松尾 和俊	経済	昭58年・経済	理事・会報発行部
理事	会報	坂田 智宏	経済	昭58年・経営	理事・支部強化部
理事	組織	笠原 幸雄	経済	昭59年・管理	
理事	名簿	西村 哲也	経済	昭61年・管理	
理事	会報	坂本 裕三	経済	昭62年・管理	
理事	組織	志波 良	経済	昭63年・経済	
理事	情報	中村 桂子	経済	平2年・経営	
理事	情報	泉 朋 良	経済	平4年・経済	
理事	名簿	中島 誠一郎	経済	平8年・経済	
理事	会計	坂口 暁 哲	経済	平9年・経済	
監事		公門 章 弘	経済	平2年・経済	
監事		黒木 泰彦	経営	平7年・経済	監事
顧問		久間 善 郎	文理	昭32年・法律	顧問
顧問		梅崎 正 道	文理	昭33年・経済	
顧問		石丸 新	文理	昭40年・法律	

# 令和2年度 経済学部就職状況

産業分類別就職者



地域別就職者



経済学部就職委員長 松尾 陽好

楠葉同窓会の皆様には日頃より就職活動を始め、様々な場面で本学部生に対して相談、アドバイス、指導等のご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

昨年はコロナ禍に見舞われ、学生の就職活動もオンラインによる説明会、面接など従来のノウハウでは対応しきれない状況に直面することになりました。

私共就職委員会も対面での講座、指導、相談などをオンラインに切り替えるなど、例年とは異なる対応を迫られました。このような状況下で、厳しい就職状況を予想しておりましたが、好調であった前年度には及びませんが予想を上回る結果であったと思います。

具体的に見ますと、当初は最悪90%を切るのではないかと危惧していた就職率は96.1%に落ち着くことができました。コロナの影響を受けた業種で採用が控えられた一方、それ以外の業種で頭数としての「人員」ではなく、「人材」確保のための採用が継続されたことなどが影響していると思われます。また、就職率を押し上げたもう一つの要因として、公務員が54名と前年より11名増加したことを挙げるができます。

こうした学生諸君の頑張りに応えるべく、我々就職委員会も一般企業内々定ピーク後の未内定者や公務員不合格者へのきめ細かいフォローアップなどに努めております。ただ、我々の力の及ばない部分に関して楠葉同窓会の皆様のお力添えを頂かなければなりません。今後とも本学部生の良き相談相手としてご指導、ご支援いただきます様お願い申し上げます。

就職率の推移



## 学生支援策としてクオカードを贈呈

新型コロナウイルスが社会へ大きな影響を及ぼし続けている中、学生もまたキャンパスへの入構制限、オンラインでの授業、サークル活動の停止または制限など本来あるべき学生生活に重大な影響を受けています。また、社会活動の縮小は、学生アルバイトの機会喪失に伴う経済的苦境という面においても見過ごすことのできない状況となっています。

楠葉同窓会では、このような状況下において今現役の学生に対し何ができるのかを慎重に議論し、緊急特別学生支援として経済学部学生全員の1,130名へクオカード（5,000円）を贈呈させていただくこととしました。

令和2年10月16日、経済学部長室にて行われた贈呈式には学生を代表して兄玉ゼミの学生7名が訪れ、江口会長からそれぞれの学生へクオカードが手渡されました。その後、現役全ての経済学部学生へクオカードが配布されました。



### 〔学生からの感謝の言葉〕

「普段はあまりなじみのない同窓会OB、OGの方々ですが、自分たちの事を気にかけて、このような励ましを送ってくださるととてもありがたいと思いました。」

「今回いただいた金券は学習に必要なテキストの費用に充てようと思います。このような支援はとても助かります。」

「いただいたクオカードは先輩との繋がり、人と人との思いやりを感じられるものであり、とても心が温

かい気持ちになりました。」

「後期から佐賀で一人暮らしを始めましたが、良いアルバイトがなかなか見つからず日々食費を削っている状態なので、クオカード5,000円はとても助かります。」

「まだ明確な使い道は決まっておりませんが、どうしようもなくなった時にありがたく使わせていただきます。本当にありがとうございました。」

「オンライン授業のためちょうど家にいる時間が増え、本や参考書をほしいと思っていたのでとてもありがたいです。」

## クオカード配布時のメッセージ

### 経済学部長 檜澤 秀木

孤独の中で日々を送っている皆さんに、同窓会のOB・OGの方から温かい励ましを頂きました。

皆さんは今の生活を孤独に感じているかもしれません。しかし、皆さんは横糸と縦糸に織りあわされた存在です。横糸としては、同じ境遇にいる友人や同級生がいます。オンラインであっても積極的に連絡を取り合い、交流を深めて下さい。縦糸としては、皆さんに続く後輩と、そして皆さんの先を行く先輩がたくさんいます。そのような先輩が、皆さんの生活と気持ちを心配して、この励ましを送って下さいました。

どうか、みなさんにはこのクオカードに幾重にも込められた意味を感じ取って頂きたいと思います。はたして、アルバイトでこの金額を得るためには、何時間働かないといけないでしょうか。また、今あなたが社会で働いているとして、その場合、生活に難儀している後輩に、この金額をあげるでしょうか。それはなかなか難しいだろうと思います。

しかし、佐賀大学経済学部同窓会の先輩たちは、「くじけるなよ」とおっしゃって、このクオカードを快く配って下さいました。ありがたく受け取って下さい。

もちろん、このお金をどう使おうと皆さんの自由です。これで教科書を買うだけでなく、お酒を飲むのも良いでしょうし、漫画本を買うのも良いでしょう。ただし、このクオカードをお店で差し出す時には、このカードに込められた意味や先輩方の気持ちを慮って下さい。私はそのことを切に希望いたします。

### 楠葉同窓会会長 江口 洋一

楠葉（経済学部）同窓会では、例年10月末には皆さんと卒業生による交流会・懇親会を実施していました。本年もできればとの思いでしたが、依然好転の兆しもなく断念せざるを得ませんでした。

我々先輩の誰もが体験したことのない学生生活を送られている後輩に、どのような支援ができるのか色々協議した結果として、在学生の全員にクオカードをお送りすることにしました。

先輩からの「エール」として、活用してもらえれば幸いです。

今できることを、精いっぱい頑張ってお酒を飲んで楽しんでもらいたいものです。できる範囲で、工夫してやるのがいいでしょう。



## 卒業生の近況報告



「このページで一息ついてください。」

平成27年経済学部 経済法学科入学 橋爪 和泉  
株式会社サガテレビ 報道編成制作局 アナウンス室

書き出しとタイトルを考えていたら2日経ってしまいました。サガテレビでアナウンサーという仕事をしています、橋爪和泉です。ここまで偉大な先輩方の近況報告を読んでいかがでしたか。きっと有意義な時間になったと思います。ただ、恥ずかしながらこのページは一切皆さんのためになりません。休憩がてら読んでいただけると嬉しいです。また、お急ぎの方は6段落目に進んでください。

まずは簡単な自己紹介から。私は経済学部経済法学科でした。男子バスケ部のマネージャーをしていて、アルバイトは飲食店のホールと事務。特に目立った活動をすることもなく、THE一般的な女子大生でした。小心者なのにプライドだけは一人前、「失敗したくない」という思いが強かった私は、大学3年になってすぐ就活を始めました。当時、遠距離恋愛をしていたので「彼氏がいる大阪で就職しようかな」なんて邪な気持ちでインターンシップに臨んでいたら、3か月ほどで振られたのはいい思い出です。その後サガテレビに内定をいただき、3年目を迎えました。

近況報告というと、念願の外車を購入しました。朝ドリップしたホットコーヒーを飲みながら優雅に出勤しています。趣味は料理。朝はホットサンドで簡単に済ませつつ、昼食のお弁当も作ります。最近は季節の野菜を盛り込んだサラダとオムライスがお気に入りです。夜はスパイスから厳選したカレーを作ることも。毎回必ず写真に収めていて、バリエーションが増えていくのが楽しみなんです。

…なんて妄想を膨らませながら、きょうもアナウンス業務や記者業務、編集など幅広い仕事をがむしゃらに行っています。(先ほどの報告は嘘というか、全て私の理想です。大変失礼しました。)

さて、本当の近況報告です。毎日「どう伝えたらいいか」「本当に正しい表現か」ということに向き合っています。最近、新型コロナの影響でインタビューがオンラインに置き換わりつつあり、相手の表情や言葉のニュアンスをくみ取るのが一層難しく感じる今日この頃。話の引き出し方も半人前どころか0.1人前で、自分でインタビューをしておきながら、編集している時に「誰だインタビューしたのは!」と苛立ちを感じることもあります。それでも「かちかち見たよ」「面白かった」という言葉が私の元気の源であり、やりがいです。疲れて帰って来た時、暇な時、ふとチャンネルを合わせた時、笑顔になってもらえるよう、きょうも頑張っています。





## 佐賀県職員となって

平成29年経済学部 経済法学科入学 山田 司

佐賀県庁 総務部 税政課



楠葉同窓会の皆様、はじめまして。令和3年度より、佐賀県職員として採用されました山田 司と申します。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

軽くではありますが、自己紹介をさせていただきます。佐賀大学在学中は、経済学部経済法学科に所属していました。昨年度に卒業し、現在は佐賀県庁総務部税政課に所属しています。サッカーが大好きで、J1リーグのサガン鳥栖を応援しています。

佐賀県職員になってからというもの、経験したことのない業務に振り回され、気が抜けない日々を送っています。新型コロナウイルスの影響で、税政課という枠の中ではありますが、入庁からひと月余りで業務内容がガラッと変わってしまう、ということもありました。少しずつできることが増えてきてはいますが、先輩職員を頼らずに済む日が来るのはまだまだ先ようです。現在は、市町税政担当として、国や他県からの調査への回答の作成や、市町からの問い合わせへの対応などを行っています。

公務員を目指すにあたって、一次試験となる筆記試験の対策は避けては通れないものです。加えて、二次試験以降の面接等に向けた対策も必要となってきます。民間企業にももちろん、筆記試験や面接はありますが、その比重やスケジュールが決定的に違います。私は目指す進路を公務員に絞っていましたが、民間企業を志し、自分より早く進路が決まっていく友人を見て、焦りと迷いを感じていたことを覚えています。加えて、新型コロナウイルスの影響で各種公務員試験の日程が軒並み先送りになり、先行きの不透明さに不安を感じていました。その中でも日々勉強を続け、面接練習に臨み、合格を勝ち取ることができました。

公務員試験に向け対策をしていく中で大切にしていたことは、自分の中にある一つひとつの課題をしっかりと認識し、真摯に向き合い、クリアしていくことです。どんなにちっぽけな課題でも、クリアすれば確実な成長だと私は考えています。それを積み重ねていけば、結果はついてくることを就職活動の中で実感できました。佐賀県職員として今後働いていくうえでも、この姿勢は大切にしなければならぬと思っています。

末筆ではございますが、担当教員であった児玉先生、内山先生をはじめ、佐賀大学在学中にお世話になった方々に感謝を申し上げます。楠葉同窓会の皆様におかれましても、一層のご自愛のほどお祈り申し上げます。



## 【役員だより】



### 佐賀大学生協食堂 「生協の五目ラーメン」



昭和56年経済学部 入学 江口 達也

佐大生なら一度は生協食堂を利用したことがあると思います。そして、一番印象に残っている食べ物はと聞かれば「五目ラーメン」と答える人が多いのではないのでしょうか？周りのいろいろな年代の卒業生に聞いてみても、みなさん口を揃えて「五目ラーメンは美味しかった」と話します。県外に就職したOBが「五目ラーメン」を目当てに佐賀大学を訪ねてきたという話を耳にしたこともあります。私の記憶では学生会館食堂の一番奥に麺コーナーがありました。ラーメンやうどんの麺類は人気があって、いつも人だかりができていました。昔は元気な名物おばちゃんが出て、次々と来る注文をさばいては、周りを取り囲んだお客さんの注文が早い者順に渡すという神業に唸らされた記憶があります。

五目ラーメンは豚骨ベースのスープに熱々の肉野菜炒めを豪快に乗せたもので、そのボリュームと旨さ、生協ならでの安さ（429円）は他では味わえないものです。どちらかといえば、私はミソ五目ラーメンという別バージョンの方が好きでした。今はやっていませんが、過去には食券と一

緒に硬貨をカウンターに置くと、バター乗せや玉子乗せ、大盛りなどカスタマイズしてくれました。ひょっとすると卒業生の誰かが編み出した裏メニューだったのかもしれませんがね！今でもかさざぎ食堂のメニューに「五目ラーメン」は残っていて相変わらず学生には人気のようです。しかし、残念ながら昨年からの新型コロナウイルスの影響で食堂営業が縮小されて、食べられなくなっています。ところが、「五目ラーメン」ファンの熱い要望に応じて6月1日～6月3日の期間限定で提供されることになりました。この噂を耳にして早速食べに行きました。少し見た目は変わっていましたが、懐かしく安定の旨さでした。そして、開店と同時に学生たちが集まり次々と注文していました。

早くコロナが落ち着いて1年中名物「五目ラーメン」を楽しめる日がくることを願っています。

## 第10回佐賀大学ホームカミングデーの開催

（※新型コロナウイルス感染の状況で変更があります。）

【期日】 令和3年11月6日(土)午後～ 【場所】 佐賀大学本庄キャンパス

【目的】 佐賀大学の卒業生に母校佐賀大学を訪問してもらい、母校の現状を知り、恩師・学友との再会と交流を深め、今後の母校へのご理解とご支援をいただければ幸いです。

【対象】 卒業年等にかかわらず、全ての同窓生と本学の名誉教授

【内容】 大学の近況報告、講演、在校生によるアトラクション等

詳しくは、佐賀大学校友会のホームページ

(URL <https://koyukai.admin.saga-u.ac.jp/>) の

「お知らせ」をご覧ください。

【申し込み・連絡先】

佐賀大学校友会事務局

E-mail: [koyukai@mail.admin.saga-u.ac.jp](mailto:koyukai@mail.admin.saga-u.ac.jp)

TEL : 0952-28-8390



## 「それは居酒屋ICHIMONJI」

昭和58年経済学部 入学 坂田 智宏

卒業して数十年経つのに変わらないお店、それはICHIMONJI～

皆さんは佐賀大学に入学されてから卒業されるまで、新入生歓迎コンパに始まり、前期・後期試験の打ち上げや6月の学祭、それに合コンなど等、数えきれないほどの飲む機会を経験されたことと思います。その場所は、松富士？関ヶ原？ドルフィンの散歩？

それぞれ、いきつけのお店もあったと思いますが、大学東側道路の4車線化等もあり、だいぶ減ってしまいました。そんな中、今も元気に営業されているお店があることをご存知でしょうか？マンガ倉庫佐賀店（旧オレンジ佐賀大学南店）南側にあるそのお店の名前は“串焼き・串揚げ 一文字”。創業が1980年ということですから、かれこれ40年以上営業されています。こちらでは開店当初から佐大の弓道やオーケストラ等の部員が、ここで働いていたものです。

先日、（コロナの時短営業が解除されてから）本当に久しぶりにお店にお邪魔してきました。暖簾をくぐると飛び込んでくるのは、壁に貼られたお勧めのお品書き（さつま揚げ、真工ビの唐揚げ、厚切りベーコン、はねにんにくの串揚げなど）。店内を見渡すと「予約席」の札が置かれたテーブルや、すでにカウンターでお通しのキャベツをあてにビールを飲む方もいらっしゃいました。

平成2年には道路拡張に伴い店舗をリニューアル、昔に比べると今の学生はお酒を飲まなくなったようにおっしゃるのは、長い間、この店を切り盛りされ、佐大生を間近で見られて、とてもお若く見える店主の榎さんのコメント（現在は息子さんもお店を手伝ってらっしゃるとのこと）。

佐賀を離れて長い方も、佐賀へお越しの際には、ぜひこちらへ足をお運びください。学生時代にタイムスリップし、学生気分になれること、間違いなしです。





## 「第一志望じゃない？」

経済学部 経営学科 1年 大見謝恒秀

佐賀大に進学する人は第一志望じゃない人が多いそうだ。何を隠そう私もその内の一人である。むしろ共通テストが終わるまで佐賀大の「さ」という文字、ひいては九州という選択肢すらなかった。そんな私がなぜ佐賀大を選んだのか、それは私が選べた複数の国公立大学の中で、「経営が学べる」「英語や留学に力を入れている」「ITに力を入れておりプログラミングが学べる」「起業を応援している」「コロナの影響が小さい」「交通の便がいい」といったこれら全ての条件を佐賀大が絶妙に満たしていたからだ。かえってここまで希望条件に一致する大学を選べたことは、かなり幸運だったと思っており、その選択は間違っていなかったと確信している。

実際、入学して少ししか経ってないが、サークルでプログラミングを勉強し始めることができ、また企業の社長さんからお話を聞く機会やインターンシップの機会を提供して頂いたりもした。コロナ禍の中でありながらも対面授業を多く実施できていることや、ネイティブの先生による英語で行う授業に関してもかなりの満足を覚えている。施設面に関しても綺麗さ、学生が快適に勉強できるスペースの多さ、食堂が2か所あることや、自由に3Dプリンタやレーザー加工機が使える施設の存在、美術館や上場企業が施設内にあるという事など学生生活の中で助かる面や勉強という意味で魅力的な面も多い。

また、第一志望でない人が多いということは、言い換えればポテンシャルのある人が多いということだ。そのような可能性や能力がある人達の中で、どんどん行動を起こしていけば絶対に楽しいコトができるはずだ。それに、行動すれば必ず何かしらのフィードバックが得られるし、投げたボールは必ず何かしらの形で跳ね返ってくるだろう。私はそれを上手くキャッチし、この4年間様々な事を学び、糧にして大きく成長していきたい。



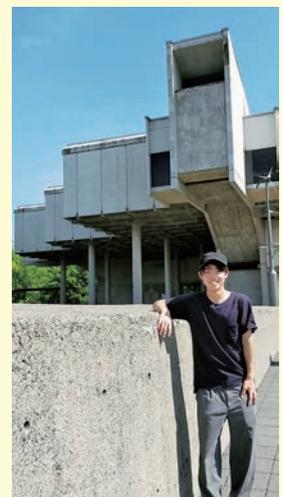
## 佐賀大学での生活

経済学部 経営学科 1年 五十川統真

私は、社会を構成する大きな一つの要素である経済について学びたいと思い、この経済学部を選びました。まだ入学して間もないですが、なんとか対面で授業を行うこともでき、充実した大学生活を送れています。

佐賀大学の経済学部には3つの経済、経営、経済法の学科から成ることもあり、どの学科に入っても、経済学や法学などマルチに経済に関わっていることについて学べるので、多面的に物事を考えることのできる力が身につくと思います。また、佐賀大学では幅広く学習できることだけでなく、様々な活動を行っています。その中で私は新しく始まる「キャリアアクセラレーションプログラム」というキャリアデザインの明確化を目指す活動に参加して、一つでも多くの知識と経験を得たいと考えています。

私のチューターの先生が「一歩踏み出してみて!」「いろいろな人と接する機会を作ってみて!」とよくおっしゃっています。行動を起こし様々な人と交流をすることは新たな発見につながることもあり、なにより自分と異なる価値観を知ることが出来ます。このことは多様性が求められる社会で、とても大事なことだと思います。先生の言葉を心に留めながら、多くの行動をし、数多くの知識と広い視野を身につけることをこの大学で学んでいきたいです。



## 支部会・地区会の活動について

県外・県内の各地でも同窓会活動が実施されています。もちろん招待があったので本部からの役員も参加していました。会の様子はHPやこの「なんよう」で紹介をしていましたが、令和2年度はコロナ禍の影響で全てが活動中止となりました。

各地区での同窓会は限られた範囲での集まりであり、また学部を越えた集まりですので同期の仲間との再会には話が弾むし、先輩後輩との名刺交換は仕事や人脈づくりに活かされるなど何処も活発な集まりとなっています。是非一度参加されてみませんか。

県外15支部、県内11地区・2支部の代表者は下記の表の通りです。

それぞれ各地で独立して開催されていますので、開催の案内が欲しい方は詳しい連絡先について同窓会事務局に問い合わせをするか、HPの「住所変更・お問い合わせはこちら」からお尋ねください。

### 佐賀大学同窓会全国支部会支部長

支部名	会長・支部長	卒年	学部
東京支部	岩村 竜也	昭58	経済学部
東海支部	秋吉 英治	昭48	経済学部
関西支部	田中 誠	昭47	理工学部
山口支部	原田 幸雄	昭45	理工学部
北九州支部	橋本 朋雄	昭44	文理学部
福岡地区支部	清村 克行	昭46	経済学部
筑後支部	大津 数也	昭49	経済学部
長崎支部	高比良 則安	昭54	経済学部
諫早支部	宮下 武美	昭41	文理学部
佐世保支部	臼井 寛	昭34	文理学部
熊本支部	高口 義幸	昭53	経済学部
大分県支部	清末 義信	昭59	農学部
宮崎支部	土居 武文	昭61	教育学部
鹿児島支部	上田 耕平	昭39	文理学部
沖縄支部	金城 毅	昭56	経済学部
佐市支部	成富 典光	昭58	農学部
佐大支部	横山 正俊	昭59	医学部



東京支部会（平成30年11月11日）

### 佐賀大学同窓会佐賀県内地区会長

地区会名	会長・世話人代表	卒年	学部
有田	松尾 利興	昭39	教育学部
武雄	稲田 義邦	昭50	教育学部
杵島	重富 修	昭59	農学部
唐津	前田 勤	昭49	理工学部
神埼	古賀 季夫	昭50	経済学部
小城・多久	古田 寛	昭40	教育学部
鹿島・藤津・嬉野	鍋島 朝倫	昭36	文理学部
三養基	八谷 日出夫	昭36	教育学部
鳥栖・基山	鈴木 正美	昭48	経済学部
佐賀市	石丸 新	昭44	文理学部
伊万里	小杉 道久	昭42	教育学部

# 事務局日誌 (楠葉同窓会)

令和2年度

- 4月6日 楠葉同窓会 会計監査 18:30~黒木泰彦氏
- 4月9日 楠葉同窓会 会計監査 18:00~公門章弘氏
- 4月20日 楠葉同窓会 総会(書面会議)
- 5月29日 楠葉同窓会 役員会(書面会議)
- 6月17日 楠葉同窓会 会報部会編集会議 18:00~19:00
- 7月15日 第1回経済学部協議会 17:00~18:00  
経済学部長室
- 7月31日 楠葉同窓会 役員会 18:30~20:30 多目的室
- 8月5日 学生支援(クオカード) 打ち合わせ
- 8月12日 学生支援(クオカード) 打ち合わせ
- 8月17日 楠葉同窓会 臨時総会(補正予算案) 書面会議
- 8月19日 学生支援(クオカード) 打ち合わせ

- 9月2日 第2回経済学部協議会 16:00~17:00  
経済学部長室
- 9月3日 学生支援打ち合わせ 13:30~15:00
- 9月24日 学生支援(クオカード) 発注
- 10月9日 学生支援(クオカード) 完成
- 10月16日 学生支援(クオカード) 贈呈式 14:30~  
経済学部長室
- 10月28日 キャリアデザイン講座(リモート)  
講師 石井賢和氏 リコージャパン
- 11月25日 キャリアデザイン講座(リモート)  
講師 伊東孝彦氏 佐賀県庁
- 12月23日 クオカード配布終了(学部より連絡有)

## 本部便り

### 会費納入のお願い

楠葉同窓会の運営経費は、会員の皆様からの会費によって賄われています。会報「なんよう」(年1回7月発行)をご覧いただければ、県内外の同窓会活動を知っていただけるものと思っております。身近に同窓生の集まり等もなく、参加する機会がない方にとって、会報やホームページが唯一の接点であり、情報発信を充実していくことで、同窓生とのつながりを維持しようと役員・事務局一同努めております。しかし、近年、会費納入率が低下しており、同窓会運営も厳しくなっておりますので、どうか同窓会活動の趣旨をご理解いただき、お力添えをお願い申し上げます。

**〈会費〉(1) 1年会員…… 2千円 (2) 10年会員…… 2万円  
(3) 終身会費…… 6万円 (10年会費納入者は4万円)**

**〈納入手続き〉** 会費納入の手続きは、右記のゆうちょ銀行、郵便局の「赤」の払込取扱票をご利用下さい。ご不明な点がございましたら、事務局(0952-23-1253)または、ホームページ「お問い合わせはこちら」からご連絡下さい。

### 住所変更などの報告

同窓会会員名簿は、会員と同窓会、会員と大学、会員相互を繋ぐ資料として、また、大学が必要とする広報・統計資料として活用しています。個人情報、同窓会の財産として同窓会事務局で厳重に保管・管理を行います。変更があった場合は、氏名、入学年度、住所、電話番号、勤務先を明記して、下記事務局に、電話・FAX、メールまたは、同窓会ホームページ「お問い合わせはこちら」からお知らせ下さい。



### 編集後記

今回「居酒屋 一文字」を取り上げさせていただきました。何年卒の方まででしょうか? まだ大学東側が2車線だった頃、たくさんの居酒屋さんが軒を並べ、毎夜多くの学生の宴が開かれていました。一文字は私の学生時代の所属クラブご用達であり、練習後には当たり前のように飲み会を開いていました。大学東道路沿いの居酒屋は、仲間やクラブ・サークル、ゼミによってそれぞれ馴染みのお店がありましたが、個人的には唯一朝まで開いていた「勝負」はとても重宝しました。絶品「豚バラの炭火焼」と聞いて、「おお、それぞれ!!」と思われる方も決して少なくないのではないのでしょうか。一文字は、たまにですが今も利用させてもらっており、40年もの間お店を守られ、今も現役バリバリのマスターには感謝、感謝です。そしてこれからも、この「なんよう」で懐かしい風景をご紹介できればと思います。佐賀の地を離れて久しい方が、少しだけ当時を思い出すきっかけになればこれより嬉しいことはありません。

松尾 和俊 (経済・昭58入)

発行 佐賀大学楠葉同窓会 佐賀市本庄町 佐賀大学菱の実会館内 TEL 0952-23-1253 FAX 0952-25-5700 E-mail: dousoukai@sadai.jp

発行者 江口 洋一 (経済・昭44入)  
編集者 松尾 和俊 (経済・昭58入)  
代表者